

細菌検査薬剤感受性検査薬剤変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、薬剤感受性検査におきまして、新パネルへの移行に伴い、
薬剤感受性セットの内容を一部変更させていただきます。
誠に勝手ではございますが、弊社事情をご検察のうえ、ご了承の程
よろしくお願い致します。

敬具

記

■ 変更時期

2020年 1 月 4 日 (土) 受付分より順次変更予定

■ 変更内容詳細 及び 薬剤感受性標準セット一覧

次ページからをご参照ください。

* 薬剤感受性のSIR判定は、CLSI M100-S26 の判定基準に準じて変更しました。

＜グラム陽性球菌の変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォチアム	CTM	セフメタゾール	CMZ
セフォゾプラン	CZOP	Gentamicin synergy Screen	GMS (* 1)
セフピロム	CPR	ダプトマイシン	DAP (* 2)
セフジニル	CFDN	リファンピシン	RFP
セフジトレン	CDTR		
フロモキシセフ	FMOX		
メロペネム	MEPM		
アモキシシリン/クラヴァン酸	AMP C / CVA		

* 1 : ゲンタマイシンシナジースクリーン (GMS) は、腸球菌(*Enterococci*)のアミノグリコシド高度耐性試験として用いられます。MIC > 500µg / mL を示した場合、高度耐性を示唆します。

* 2 : ダプトマイシンはCLSI M100-S26の判定基準ではRの定義がないため、以下のように報告致します。

菌クラス	判定基準	
	S	N/A→R
<i>Staphylococci</i>	≤1	≥2
<i>Enterococci</i>	≤4	>4

N/A : CLSI データなし、または CLSI で推奨されてません。

* 3 : ABKの判定基準について

アルベカシン(ABK)の CNS、MRCNS に対する判定基準は N/A であるため SIR を判定することができないので、報告対象外といたします

菌クラス	判定基準		
	S	I	R
CNS、MRCNS	N/A	N/A	N/A

* 4 : VCMの判定基準について

S.aureus およびMRSAでバンコマイシン(VCM)の判定基準が変更となります

菌クラス	判定基準					
	旧			新		
	S	I	R	S	I	R
<i>S.aureus</i> 、MRSA	≤4	8-16	>16	≤2	4-8	≥16

* 5 : LVFXの判定基準について

Staphylococci でレボフロキサシン(LVFX)の判定基準が変更となります

菌クラス	判定基準					
	旧			新		
	S	I	R	S	I	R
<i>Staphylococci</i>	≤2	4	>4	≤1	2	≥4

＜グラム陰性桿菌（発酵菌）の変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォゾبران	CZOP	セフェピム	CFPM
セフピロム	CPR	セフポドキシム	CPDX
セフジニル	CFDN	セフジトレン	CDTR
セフカペン	CFPN	エルタペネム	ETP
		アピシツ/スバクタム	ABPC/SBT
		チゲサイクリン	TGC (*6)

* 6 : チゲサイクリンの判定基準は以下のようになります。

ただし、*proteus mirabilis* は測定限界となるためRと報告致します。

菌クラス	判定基準		
	S	I	R
<i>Enterobacteriaceae</i>	≤1	2	>2

* 7 : 以下の菌種でイミペネム (IPM) の判定基準が変更します。

菌クラス	判定基準					
	旧			新		
	S	I	R	S	I	R
<i>Serratia marcescens</i>	≤1	2	≥4	N/R→R		
<i>Proteus spp.</i> (<i>P.mirabilis</i> 除く)	N/R			≤1	2	>2
<i>Morganella spp.</i>	N/R			≤1	2	>2
<i>Providencia spp.</i>	N/R			≤1	2	>2

N/R : 抗菌薬濃度が十分でないためSIR判定できません (測定限界)

* 8 : *Salmonella spp.* のブレイクポイントの変更

レボフロキサシン (LVFX) の判定基準が変更します。

抗菌薬	旧			新		
	MIC法(μg/mL)			MIC法(μg/mL)		
	S	I	R	S	I	R
LVFX	≤2	4	>4	≤0.12	0.25-1	≥2

シプロフロキサシン(CPFX)の CLSI M100-S26ドキュメントにおける判定基準が変更となりましたが、弊社採用パネルでは S および I のカテゴリー判定ができないため、R と表記させていただきます。

抗菌薬	旧			新		
	MIC法(μg/mL)			MIC法(μg/mL)		
	S	I	R	S	I	R
CPFX	≤1	2	>2	≤0.06	0.12-0.5	≥1

弊社採用パネルの薬剤濃度

抗菌薬	MIC法(μg/mL)		
CPFX	0.5	1	2

0.5 μg/mL 以下の薬剤濃度のウェルがないため、S および I の判定ができません
このため、CPFXのカテゴリは R でご報告いたします

＜グラム陰性桿菌（非発酵菌）の変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォペラゾン	CPZ	ドリペネム	DRPM
セフピロム	CPR	アピ°シリン/スバル°クタム	ABPC/SBT
フロモキシセフ	FMOX	ピ°ペラシリン/タガバ°クタム	PIPC/TAZ
ラタモキシセフ	LMOX	コリスチン	CL
硫酸イセパマイシン	ISP		
トスフロキサシン	TFLX		

* 9 : *Acinetobacter spp.* ブレイクポイントの変更

イミペネム（IPM）の判定基準が変更します。

抗菌薬	旧			新		
	MIC法(μg/mL)			MIC法(μg/mL)		
	S	I	R	S	I	R
IPM	N/R	N/R	N/R	≤2	4	≥8

N/R : 抗菌薬濃度が十分でないためSIR判定できません（測定限界）

＜ヘモフィルスの変更点＞

削除される薬剤		追加される薬剤	
抗菌薬名	略号	抗菌薬名	略号
セフォゾبران	CZOP	ミノサイクリン	MINO
セフィキシム	CFIX		
テトラサイクリン	TC		

* 10 : ヘモフィルスにミノサイクリン（MINO）が追加されます

菌クラス	判定基準		
	S	I	R
<i>Haemophilus spp.</i>	≤2	4	> 4

薬剤感受性標準セット

陽性球菌 (<i>Streptococci</i> を除く)				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬	ペニシリン	PCG	●	MIC Rangeが変わります
	アンピシリン	ABPC	●	MIC Rangeが変わります <i>Staphylococci</i> は報告対象外です
	オキサシリン	MPIPC	●	MIC Rangeが変わります
セファロスポリン系薬 (注射剤)	セファゾリン	CEZ	●	MIC Rangeが変わります
	セフォチアム	CTM	廃止	廃止
	セフォゾプラン	CZOP	廃止	廃止
	セフピロム	CPR	廃止	廃止
セファロスポリン系薬 (経口剤)	セフジニル	CFDN	廃止	廃止
	セフジトレン	CDTR	廃止	廃止
セファマイシン系薬	セフメタゾール	CMZ	追加	新規追加 <i>Enterococci</i> およびMRSA、MRCNSは判定対象外です
オキサセフェム系薬	フロモキシセフ	FMOX	廃止	廃止
カルバペネム系薬	イミペネム	TPM	●	
	メロペネム	MEPM	廃止	廃止
β-ラクタマーゼ阻害剤合剤	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	●	MIC Rangeが変わります
	アモキシシリン/クラバン酸	AMPC/CVA	廃止	廃止
アミノグリコシド系薬	ゲンタマイシン	GM	●	
	Gentamicin synergy Screen	GMS	追加	新規追加 <i>Enterococci</i> のみが報告対象です
	アルベカシン	ABK	●	
マクロライド系薬	エリスロマイシン	EM	●	MIC Rangeが変わります
リンコマイシン系薬	クリンダマイシン	CLDM	●	MIC Rangeが変わります <i>Enterococci</i> は報告対象外です
テトラサイクリン系薬	ミノサイクリン	MINO	●	
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	
グリコペプチド系薬	バンコマイシン	VCM	●	
	テイコプラニン	TEIC	●	MIC Rangeが変わります
その他	ダプトマイシン	DAP	追加	新規追加 <i>Staphylococci</i> は ≥ 2 でN/Aとなり、Rとしてご報告いたします <i>Enterococci</i> は > 4 でN/Aとなり、Rとしてご報告いたします
	トリメプロリム/スルファメトキサゾール	ST	●	
	ホスホマイシン	FOM	●	
	リファンピシン	RFP	追加	新規追加
	リネゾリド	LZD	●	
	セフォキシチン(スクリーニング)	CFX	●	

薬剤感受性標準セット

陰性桿菌（発酵菌）				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬	アンピシリン	ABPC	●	MIC Rangeが変わります
	ピペラシリン	PIPC	●	MIC Rangeが変わります
セファロスポリン系薬（注射剤）	セファゾリン	CEZ	●	MIC Rangeが変わります
	セフォチアム	CTM	●	
	セフォタキシム	CTX	●	MIC Rangeが変わります
	セフトリアキソン	CTRX	●	MIC Rangeが変わります
	セフトジジム	CAZ	●	
	セフォゾプラン	CZOP	廃止	廃止
	セフェピム	CFPM	追加	新規追加
	セフピロム	CPR	廃止	廃止
	セファロスポリン系薬（経口剤）	セファクロル	CCL	●
セフボドキシム		CPDX	追加	新規追加
セフジニル		CFDN	廃止	廃止
セフジトレン		CDTR	追加	新規追加
セフカペン		CFPN	廃止	廃止
セファマイシン系薬	セフメタゾール	CMZ	●	
オキサセフェム系薬	フロモキシセフ	FMOX	●	MIC Rangeが変わります
カルバペネム系薬	イミペネム	IPM	●	MIC Rangeが変わります
	メロペネム	MEPM	●	MIC Rangeが変わります
	エルタペネム	ETP	追加	新規追加
モノバクタム系薬	アズトレオナム	AZT	●	
β-ラクタマーゼ阻害剤合剤	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	追加	新規追加
	アモキシシリン/クラバン酸	AMPC/CVA	●	MIC Rangeが変わります
	セフトラゾラム/スルバクタム	CPZ/SBT	●	MIC Rangeが変わります
	ピペラシリン/タゾバクタム	PIPC/TAZ	●	MIC Rangeが変わります
アミノグリコシド系薬	ゲンタマイシン	GM	●	MIC Rangeが変わります
	アミカシン	AMK	●	MIC Rangeが変わります
テトラサイクリン系薬	ミノサイクリン	MINO	●	MIC Rangeが変わります
	チゲサイクリン	TGC	追加	新規追加 <i>P. mirabilis</i> は判定基準がありません
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	MIC Rangeが変わります
	シプロフロキサシン	CPFX	●	MIC Rangeが変わります
その他	トリメプロリム/スルファメトキサゾール	ST	●	
	ホスホマイシン	FOM	●	

薬剤感受性標準セット

陰性桿菌（非発酵菌）				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬	ピペラシリン	PIPC	●	MIC Rangeが変わります
セファロスポリン系薬（注射剤）	セフォペラゾン	CPZ	廃止	廃止
	セフトジジム	CAZ	●	
	セフォゾプラン	CZOP	●	
	セフェピム	CFPM	●	
	セフピロム	CPR	廃止	廃止
オキサセフェム系薬	フロモキシセフ	FMOX	廃止	廃止
	ラタモキシセフ	LMOX	廃止	廃止
カルバペネム系薬	イミペネム	IPM	●	
	メロペネム	MEPM	●	
	ドリペネム	DRPM	追加	新規追加 <i>A. baumannii</i> は ≥ 2 でN/Aとなり、Rとしてご報告いたします <i>A. baumannii</i> と <i>P. aeruginosa</i> 以外の非発酵陰性桿菌は測定限界のため R でご報告いたします
モノバクタム系薬	アズトレオナム	AZT	●	
β -ラクタマーゼ阻害剤合剤	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	追加	新規追加
	セフトラゾン/スルバクタム	CPZ/SBT	●	MIC Rangeが変わります
	ピペラシリン/タゾバクタム	PIPC/TAZ	追加	新規追加 <i>S. maltophilia</i> および <i>Acinetobacter</i> groupは測定限界のため R でご報告いたします
アミノグリコシド系薬	ゲンタマイシン	GM	●	
	トブラマイシン	TOB	●	
	アミカシン	AMK	●	
	硫酸イセパマイシン	ISP	廃止	廃止
テトラサイクリン系薬	ミノサイクリン	MINO	●	
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	MIC Rangeが変わります
	シプロフロキサシン	CPFX	●	MIC Rangeが変わります
	トスフロキサシン	TFLX	廃止	廃止
その他	トリメプロリム/スルファメトキサゾール	ST	●	MIC Rangeが変わります
	ホスホマイシン	FOM	●	
	クロラムフェニコール	CP	●	
	コリスチン	CL	追加	新規追加 <i>A. baumannii</i> と <i>P. aeruginosa</i> 以外の非発酵陰性桿菌は測定限界のため R でご報告いたします

薬剤感受性標準セット

ヘモフィルス				変更点
系統	抗菌薬名	略号		
ペニシリン系薬	アンピシリン	ABPC	●	MIC Rangeが変わります
セファロスポリン系薬(注射剤)	セフォチアム	CTM	●	
	セフォタキシム	CTX	●	
	セフトリアキソン	CTRX	●	
	セフェピム	CFPM	●	MIC Rangeが変わります
	セフォゾプラン	CZOP	廃止	廃止
セファロスポリン系薬(経口剤)	セファクロル	CCL	●	
	セフィキシム	CFIX	廃止	廃止
	セフジトレン	GDTR	●	MIC Rangeが変わります
カルバペネム系薬	メロペネム	MEPM	●	MIC Rangeが変わります
β-ラクタマーゼ阻害剤合剤	アモキシリン/クラバン酸	AMPC/CVA	●	MIC Rangeが変わります
	アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT	●	MIC Rangeが変わります
マクロライド系薬	クラリスロマイシン	CAM	●	
テトラサイクリン系薬	テトラサイクリン	TC	廃止	廃止
	ミノサイクリン	MINO	追加	新規追加
ニューキノロン系薬	レボフロキサシン	LVFX	●	MIC Rangeが変わります
	シプロフロキサシン	CPFX	●	MIC Rangeが変わります
その他	トリメプロリム/スルファメトキサゾール	ST	●	MIC Rangeが変わります
	リファンピシン	RFP	●	
	クロラムフェニコール	CP	●	